



男声合唱団

東海メールクワイア

1946年創立
日本男声合唱協会会員

創団70周年記念シリーズ

第5回東京演奏会

第61回 定期演奏会



数々の実績を残している東海メール活動4本柱を
各界最高のスペシャリストを迎えて贈る、
創団70年の成果を問う魅惑の4ステージ！

エストニアの合唱音楽

幼き頃の思い出(作曲:Veljo Tormis) 折れたオール(作曲:Ester Mägi) 砂、海そして思索/美しき波の輝き(作曲:Pärt Uusberg)

東海メールは1994年以来北欧合唱曲の普及活動を牽引、特にエストニア合唱に関しては高く評価されている。

今回はエストニア在住の指揮者、倉橋亮介を招聘しその真髄を歌う。新進ソプラノ、渡邊まりえが鮮烈な高音を聴かせる。

指揮：倉橋亮介 ソプラノ：渡邊まりえ

男声合唱とピアノのためのくちびるに歌を (作曲：信長貴富)

ワンステージメンバー参加ステージ

I 白い雲 II わすれなぐさ III 秋 IV くちびるに歌を

東海メール創立60周年記念委嘱曲。全国で広く歌われて大ヒットしている表題曲の原典。初演指揮者、関西を中心に大活躍の飯沼京子の棒で、ワンステージメンバーを交えスケール大きく希望に満ち歌い上げる。ピアノは、初演ピアニスト、山下勝。

指揮：飯沼京子 ピアノ：山下 勝

男声合唱組曲 内なる遠さ (作曲：高田三郎 作詞：高野喜久雄 編曲：須賀敬一)

1 飛翔—白鷺 2 崖の上—かもしか 3 合掌—さる 4 燃えるもの—蜘蛛 5 己れを光に—深海魚

東海メールが重要中心レパートリーとしている数多い高田作品の中から、自らの存在意義を問う名作「内なる遠さ」。

高田音楽の真髄を、心を込めて歌う。指揮は、日本合唱界の重鎮・高田音楽の権威、今井邦男。ピアノは、新進、清水史。

指揮：今井邦男 ピアノ：清水 史

男声合唱組曲 ニュームーン (作曲:シグムンド・ロンパーグ 作詞:オスカー・ハマースタイン二世 編曲:福永陽一郎 構成・補曲:都築義高)

I 朝日の如くさわやかに II 一度の口づけ III あなたを求めて IV 恋人よ我に帰れ V 勇敢な男たち

ブロードウェイのヒットミュージカル「ニュームーン」をソプラノソロとナレーションを加えた男声合唱版に編曲。

指揮はウィーン国立音楽大学出身の濱津清仁、ソプラノは、イタリアで「蝶々夫人」を歌い話題となった二宮咲子。

指揮：濱津清仁 ピアノ：山下 勝 ソプラノ：二宮咲子

2018年5月27日(日)

紀尾井ホール 東京都千代田区紀尾井町

14:00開演(13:30開場) 全席自由 2,000円

紀尾井ホールチケットセンター ☎ 03-3237-0061
(営業時間10:00~18:00 日曜・祝日休)

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>

■お問合せ： 都築義高 tsuzukiy@hm7.aitai.ne.jp
(チケット申込み) FAX 0565-33-6177

■主 催：東海メールクワイア

■後 援：駐日エストニア共和国大使館/日本・エストニア友好協会
NPO法人男声合唱団東京リーダーターフェル1925
愛知県合唱連盟/日本男声合唱協会

■助 成：公益財団法人 全国税理士共栄会文化財団

東海メールクワイア ホームページ <http://choir.jpn.ph/tmc/>

2018年6月24日(日)

愛知県・刈谷市総合文化センター 大ホール

14:00開演(13:30開場) 全席自由 2,000円

刈谷市総合文化センター窓口 10時~21時※電話受付はありません

愛知芸術文化センタープレイガイド ☎ 052-972-0430

■お問合せ： 中 篤 暁 ☎・FAX 052-811-4330
(チケット申込み)

■主 催：東海メールクワイア

■共 催：刈谷市/刈谷市教育委員会/刈谷市総合文化センター(KCSN共同事業体)

■後 援：刈谷ロータリークラブ/刈谷音楽協会
愛知県教育委員会/愛知県合唱連盟/日本男声合唱協会

※未就学児童の入場はご遠慮下さい(両公演共)。

Facebook <https://www.facebook.com/TohkaiMaleChoir/>

出演者

指揮 倉橋 亮介 (くらはし りょうすけ)



島根県出雲市出身。エストニア国立音楽アカデミー合唱指揮科修士課程を2005年に修了。合唱王国エストニアにおける日本人合唱指導者の草分け的存在でエストニアを本拠として、日本とエストニアの合唱のかけはしとなる活動を続けている。

指揮 飯沼 京子 (いぬぬま きょうこ)



神戸女学院大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。関西を中心に多くの合唱団の指揮者・トレーナーを務め、リサイタル、客演指揮、コンクールの審査員、講習会の講師等、活動は多岐にわたり、大学合唱団との交流も多い。

指揮 今井 邦男 (いまい くにお)



東北大学(音楽専攻)卒業。作曲を高田三郎氏に師事。前全日本合唱連盟副理事長。仙台・グリーンウッド・ハーモニーを率いて、全日本合唱コンクール全国大会で金賞多数、文部科学大臣賞を受賞。東海メールとは、高田作品を中心に十数回の共演を重ねている。

指揮 濱津 清仁 (はまつ きよひと)



福島県出身。東京音楽大学指揮科を卒業、ウィーン国立音楽大学院指揮科のマスターを取得し修了。2004年ウィーン楽友協会にて、オーストリア・ウィーン放送交響楽団を指揮し、鮮やかな楽壇デビューを飾った。

ソリスト 渡邊 まりえ (わたなべ まりえ)



宮城県仙台市出身。桐朋学園大学音楽学部音楽科声楽専攻卒業。同大学研究科修了。イタリア・ミラノにてロンバルディアマスターコース修了。オペラを中心に活動、幅広いレパートリーを歌う。現在、二期会オペラ研修所に在籍。

ピアノ 山下 勝 (やました まさる)



愛知県立芸術大学卒業、同大学院修了。声楽家や、様々な楽器の演奏家と共演し、サロン、教会、学校公演などに幅広く参加している。2007年名古屋音楽ペンクラブ賞、2012年度名古屋市芸術奨励賞受賞。愛知ロシア音楽研究会会員。

ピアノ 清水 史 (しみず ふみ)



桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科2年修了。霧島国際音楽祭にて練木繁夫氏のマスタークラス修了。ニース国際音楽アカデミーにてブルーノ・リグット氏のマスタークラスを受講、選抜者による受講生コンサート出演。

ソリスト 二宮 咲子 (にのみや さきこ)



愛知県岡崎市出身。国立音楽大学声楽科卒業。平成23年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。2011年イタリア第57回ブッチェニ・フェスティバルで「蝶々夫人」公演にて蝶々さん役を歌い、現地新聞やTVで話題となる。

演奏 東海メールクワイア

1946年6月創立の男声合唱団。1964年～1966年には3年連続して全日本合唱コンクールで優勝。1989年以降は常任指揮者制を廃止し、演奏会のテーマに即した指揮者を招聘し指導を受けるというスタイルで、多彩な演奏活動を続けている。近年の活動の柱は、「高田三郎作品」、「北欧合唱作品」、「邦人委嘱作品」、「ドイツ・ロマン派作品」である。「高田三郎作品」については、高田先生ご自身に指導を受けた男声合唱団の正統として、演奏を通じて普及につとめている。2005年より高田典礼聖歌会館を全国各地で主催、震災被災地(仙台・釜石・熊本)で追悼コンサートを開催。2013年ヴァチカン招待演奏の栄誉に浴する。「北欧作品」については、3回にわたる北欧公演、2回のレクチャーコンサートを実施した。またエストニア国立男声合唱団名誉指揮者のアンツ・ソーツ先生を4回にわたって招聘し、定期演奏会を行った。1958年より邦人作品の委嘱を開始、邦人委嘱作品の先駆けとしてこれまで36曲を初演、2001年「高田三郎作品」を中心とした楽譜出版事業を開始、現在14作品を出版、高田作品以外でも「ニュー・ムーン」「学生王子」を出版、男声合唱の重要なレパートリーとなっている。1973年に他の有力男声合唱団と語らって日本男声合唱協会(JAMCA)を設立、現在その事務局を引き受けている。

●出演予定者

T 1	神谷 泰朗	村瀬 輝恭	橋本 眞一	松蘭 齊	澁谷 直衛	豊田 千之	北井 一夫	深谷 幸弘
	藤田 治樹	杉江 正裕	小島 好美	金子 英二	小野 二郎	竹内 悠真	北原 太一	
T 2	藤沢 尊之	中嶋 暁	奥村 祐一	木村 博哉	永井 雄治	嶋田 浩文	長野 和夫	高木 秀一
	森 健次	山田 典男	金子 剛史	金森 譲	木村 悦久	菊澤拓次郎		
B 1	都築 義高	沢田 英一	井部 修	間瀬 泰得	徳永 達弥	水貝 英明	山田 潤	川瀬 治通
	志村 友訓	吉川悟一郎	萩原 脩	米澤 正治	大木 昌生	高森 重之	神谷 智大	水野 雅幸
B 2	水谷 清	鈴木 順	大塚 康徳	清水 一郎	行松 敏明	落合 良則	塩田 保	曾我 雄司
	野田 耀嗣	来川 眞治	牧 伸夫	辻 純一郎	高見 是久	黒田 修	金山 秋彦	有山 康平

●ワンステージメンバー出演予定者

T 1	安藤 康民	井口 増美	池上 博之	逸見 昌之	中村 宗晴			
T 2	臼井 経人	鈴木 暁之	竹内 範善	土田 信	村上 健	山田 聡		
B 1	石黒 久夫	杉田 浩章	原 正明	村井 一氏	山上 哲矢	吉武 哲		
B 2	桂 功	五味 市男	清水 俊英	辻 憲三	藤森南都夫	法橋 建	森下 勝文	若子 和洋

〔交通アクセス〕

東京演奏会会場：紀尾井ホール（東京都千代田区）



1. 四ツ谷駅 (JR線・丸ノ内線・南北線) 麹町口徒歩6分
2. 麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分
3. 赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分
4. 永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

定期演奏会会場：愛知県・刈谷市総合文化センター



- 〔電車〕 JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分